



アユ情報

第5号

平成27年4月30日
栃木県水産試験場

1. アユ^そ遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

那珂川の状況 (4/30 現在)



- ・茂木地区で、先週に引き続き遡上を確認しました (4/28)。
- ・荒川の落合堰で全長 83mm の天然アユを採捕しました (4/28)。
- ・4月24日には、遡上する群れが荒川の落合堰下流で見られたそうです
那珂川南部漁協



落合堰

<茂木地区での定期調査結果>

平成27年				平成26年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
				4月3日	12.0	6.7	87.7
				4月9日	11.0	2.0	92.0
				4月16日	15.0	39.7	95.0
4月22日	15.2	6.2	78.5	4月22日	12.1	108.0	93.6
4月28日	19.7	0.5	78.5	4月30日	14.1	38.0	97.2

*投網 1 人 1 時間あたりに換算した採捕尾数

近県の状況（4/30 現在）

- ・茨城県内の那珂川、久慈川では遡上が本格化してきたようです。

茨城県水産試験場内水面支場

H27 年久慈川・那珂川アユ遡上速報第 9 号

- ・多摩川のガス橋付近では、昨年と比べると少ないながらも遡上が続いているようです。

→4 月 29 日までの累計遡上数：47,992 尾（H26 年同時期：79,138 尾）

東京都島しょ農林総合研究センター 平成 27 年アユ遡上調査

- ・荒川の秋ヶ瀬取水堰でも遡上が続いています、本格的な遡上はまだのようです。

→4 月 29 日までの累計遡上数：53,532 尾（H26 年同時期：249,597 尾）

利根導水総合事業所：平成 27 年度の秋ヶ瀬取水堰稚アユ遡上状況

豆知識～アユをカワウから守るために～

カワウは、約 85cm (2kg) ほどの大型の鳥で、1 日に約 500g の魚類を食べます。水中での動きは素早く（最大で秒速 4.7m）、狙われた魚はほとんど逃げ切れないと考えられています。県内には約 2 千羽が生息しており、毎年 1 千羽ほどを駆除していますが、繁殖力の強さと県外からの移入によって個体数は増加傾向にあります。



ヒモ張りのようす

カワウによる水産被害を減らすために、駆除のほかにも様々な対策が行われていますが、コロニーでのヒモ張りは効果的な方法の 1 つです。これは、コロニーに生分解性のビニールテープをはることで、カワウの営巣を防ぐというものです。これによって、①繁殖を抑制する効果（何もしないと 1 巣あたり 0.6～2.0 羽のヒナが巣立つ）と②ヒナの分の捕食を減らす効果（子育て中は、1 日に約 900g の魚類を食べる）が期待できます。

例えば、昨年那珂川北部漁協が実施したコロニーでのヒモ張りは、推定 39 万尾のアユを守る効果があったと試算されています。

連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>